

## 事 業 報 告 書

指定試験機関名：公益社団法人調理技術技能センター

検 定 職 種：調理

事 業 年 度：平成28年度（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

事 項	実 施 状 況
1 試験問題の作成	<p>(1)中央試験委員会の開催 試験問題、実施要領及び採点基準の作成等について審議するため、7部門毎に開催</p> <p>(2)学科試験問題の作成 前期（すし、中国及び給食用特殊料理）、後期（日本、西洋及び麺料理）について、厚生労働省の承認を得て作成</p>
2 試験の実施	<p>(1)受験申請書の受付 前期 平成28年4月1日（金）から同年 5月9日（月）まで受付 受付件数 698件 （実技473件、学科168件、両試験免除57件） 後期 平成28年9月1日（木）から同年10月5日（水）まで受付 受付件数 562件 （実技396件、学科129件、両試験免除37件）</p> <p>(2)実技試験水準調整会議の開催 前期 平成28年6月1日（水）から同年6月23日（木）までの間に札幌市、仙台市、東京都、長岡市、静岡市、名古屋市、大阪市、兵庫県上郡町、高松市、福岡市及び都城市の11か所において開催 後期 平成28年11月1日（火）から同年11月28日（月）までの間に札幌市、仙台市、東京都、長野市、名古屋市、津市、大阪市、西宮市、広島市及び福岡市の10か所において開催</p> <p>(3)学科試験の実施 前期については平成28年8月1日（月）に、後期は平成29年1月15日（日）に各試験会場において実施</p>

事 項	実 施 状 況
<p>3 合格者の決定及び 発表等</p> <p>4 内部監査</p>	<p>前期受験者 159名(11会場) 後期受験者 121名(9会場) 計 280名</p> <p>(4)実技試験の実施 前期については、平成28年7月30日(土)から同年8月19日(金)までの間に各試験会場において実施 後期については、平成29年1月14日(土)から同年2月10日(金)までの間に各試験会場において実施 前期受験者 454名(11会場) 後期受験者 386名(10会場) 計 840名</p> <p>(1)合否の判定及び合格者の決定 調理技術技能評価試験事務(業務)規程に定める合否基準に基づいて判定し、厚生労働大臣に提出のうえ合格者を決定</p> <p>(2)合格者の発表 前期については平成28年9月30日(金)に、後期は平成29年3月31日(金)に合格発表を行い合格者に通知 学科試験合格者数 148名 合格率 52.9% 実技試験合格者数 629名 合格率 74.9%</p> <p>(3)認定・合格証書の交付 平成27年度後期合格者については平成28年5月18日(水)から、平成28年度前期合格者については同年11月17日(木)から、それぞれ厚生労働大臣の認定・合格証書を交付</p> <p>(4)認定カード等の交付 認定カード130枚、認定楯60個、認定バッジ(襟章)125個を交付</p> <p>平成28年4月14日(木)に(公社)調理技術技能センターにおいて、平成27年度の試験業務が適用法規及び規程に基づいて適正に行われているか自己点検を目的に内部監査を実施</p>

事 項	実 施 状 況
5 技術考査の実施	技術考査実施校 281校 受験者数 13,470名 合格者数 12,840名 合格率 95.3%
6 調理師熟練者講習の実施	11会場 修了者数 254名
7 広報等	<p>(1) 広報用案内リーフレット「試験のあらまし」を1万部作成し、都道府県、指定都市、政令市、特別区の衛生主管部、都道府県の職業能力主管部及び全国の保健所等に送付して、業界等に対する指導、周知及び市の広報紙等への掲載などを依頼</p> <p>(2) 「試験のあらまし」を調理関係団体及び調理関係業界誌等に送付して、試験制度の主旨及び試験実施日程等のPRを依頼</p> <p>(3) ホームページにおいて、専門調理師・調理技能士資格のPRを図るとともに、試験の概要、試験実施後3年分の試験問題及び試験実施の具体的内容等について、より詳細な情報を提供</p>
8 その他	<p>(1) 試験委員の委嘱 任期満了に伴い、中央試験委員54名、地方試験委員342名を選任</p> <p>(2) 秘密保持義務、業務制限等の周知状況 平成28年4月に、「秘密資料等取扱いマニュアル」によって周知するとともに、理解度テストを実施</p>